

はえばる社協だより ちむぐくる

第223号

発行/南風原町社会福祉協議会 編集/社協だより編集委員会



〒901-1104 南風原町字宮平697番地10
 ☎(098)889-3213 ☎(098)889-6269
 https://www.haeburu-shakyo.org
 syakyou@pub.town.haeburu.okinawa.jp

ストレチア

企業の社会貢献活動！

人と人がつながる ～光文堂コミュニケーションズ(株)の お弁当提供～



作業風景



「子供たちも喜んでいます」

お弁当サポートは当初5月中の予定でしたが、70周年記念社会貢献事業として、来年3月まで継続実施することにしました。コロナ禍の中、当社も厳しい状況ではありますが、子供たちからのお礼の手紙を読むたびに、スローガンである「人と人をつなぐ幸せ」を実感いたします。当社の小さな活動が広がり、地域とつながり大きな輪となって子供たちが笑顔で暮らせる毎日になりますように願ってやみません。

光文堂コミュニケーションズ(株)
社長 外間なるみ



光文堂コミュニケーションズ(株) (外間なるみ社長)

は、今年創業70周年を迎えることで、4月に社員食堂を開設しました。新型コロナウイルスの感染が拡大している中、経済は大きく低迷し家計にも影響を与えています。度重なる学校の休校などもあることで、地域への社会貢献として社員食堂の厨房を活用した子供たちへのお弁当の無償提供を企画し本会へ提案してくださいました。

子育て中で経済的に負担も大きいひとり親世帯や多子世帯、見守りが必要な世帯などと確認を取り、子供たちへのお弁当の提供を4月25日からスタートしました。

当初は、4月から5月の休校期間中の実施予定でしたが、外間社長の地域への社会貢献の強い思いにより、現在も毎週1回の提供が継続されています。現在は33世帯92人の子供たちへ提供しております。

このお弁当は、光文堂コミュニケーションズ(株)の厨房で外間社長自らメニューを工夫し調理を行っています。調理の補助は、各部署の社員が4名1組でローテーションを組み参加し、普段の業務とは違う作業で慣れないですが、皆さん力を合わせて準備を進めます。

お弁当の提供は本会で行っており、提供時に世帯の方と顔を合わすことで、生活状況の把握や見守りも兼ねることもできておりありがたいと思います。この取り組みは来年の3月末まで行われる予定です。

世帯からのお言葉

「コロナの影響で買い物も大変で、食欲旺盛な子供たちがいるのすごく助かります。人の温かさを感じました、ありがとうございます」

「大変な時に子どものためのお弁当を作ってくれてありがとうございます」



子育て支援事業

子育てサロンを 紹介します



子育てサロンとは??……

就学前の親子が気軽に集まって子育ての悩みを分かち合ったり、仲間とふれあうことができる居場所づくりを目的に、社会福祉協議会と自治会が協力して実施しているサロンです



この事業は、社協会費や赤い羽根共同募金などで運営され、自治会の協力を得て開催しています。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、例年のような活動が十分できない状況がありますが、7月は、ちむぐくる館にて毎週火曜日、各サロンのサポーターさんの協力を得て開催することができました。

7月のサロンは、和やかな雰囲気の中、七夕の飾りつけや、リズム遊び、絵本や紙芝居の読み聞かせ、パネルシアターなど充実した時間を過ごすことができました。また、たんぽぽ広場（津嘉山保育園）の出前保育で手形アートの制作活動、エプロンシアター、ダンスなど、親子の笑顔がたくさんあふれていました。

今後も、地域の子育て世代の皆さんが子育ての悩みを共有したり、親子で楽しみながら安心して参加できる居場所づくりに取り組んでいきたいと思います。



開催場所・日時

「ちむぐくる館サロン」

曜日：毎週火曜日

時間：10時～12時

場所：南風原町総合保健福祉
防災センター

※しばらくの間は、ちむぐくる館サロンのみで開催しています



※8月は県の緊急事態宣言を受けて休止しました。今後も新型コロナウイルス感染拡大予防のため休止することもあります。休止や再開に関しては、ブログ等にてお知らせいたしますので、南風原町社会福祉協議会のホームページよりご確認ください。

だれもが地域の一員として暮らせる町へ

～地域共生社会をめざして～ Vol.1

現在、高齢化や人口減少が進み、地域や家庭などのつながりが弱まってきています。これを再構築することで、誰もが役割を持ち、お互いが配慮し、時に支え合うことで、孤立せずにその人らしい生活を送ることができるような社会＝「地域共生社会」としていくことが求められています。



つまり「地域共生社会」とは制度や分野、「支える側」、「支えられる側」という関係を超えて、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会のことです。

地域共生社会のイメージ

- 誰もが暮らしやすい地域
- 生きがいづくり
- 居場所づくり
- 社会とのつながり



支え・支えられる関係の循環



地域における人と資源の循環



- 就労や社会参加の場や機会の提供
- 地域資源の有効活用

南風原町社会福祉協議会では、地域共生社会をめざし、障がいや年齢に関係なく自分らしく「地域の一員」として生活していけるように、さまざまな活動を行っています。

この連載では障がいや病気に関する知識の紹介や障害サービスの紹介、交流・イベントの告知や様子の紹介などを通して、障がいがあっても「地域の一員」として暮らしていけるまちづくりについて町民の方と一緒に考えていきたいと思っています。

一緒に考えよう



▶▶ 次回は…「精神疾患について①」

ふくしクイズ Vol.1

Q1. 「社会福祉協議会」は略してなんと呼ばれているでしょうか？

- A 福会 (ふかい)
- B 社協 (しゃきょう)

Q2. 毎年10月1日から全国で始まる「赤い羽根共同募金運動」。
それはどのような目的があるのでしょうか？

- A 日本に森林などの緑を増やす自然保護活動
- B 子どもや高齢者、障がい者などの支援のために使われ、「じぶんの町をよくするしくみ」



答えはこの社協だよりの中にあるよ！

社会福祉法人 南風原町社会福祉協議会

社会福祉士等募集

職 種	給 与
相談員（嘱託1名）	（月給）200,967円
業務内容	勤 務
相談援助業務 他 ※社会福祉士資格または 精神保健福祉士資格	午前8時30分～午後5時 の内7時間勤務（月～金） 土・日・祝日休み

- 【資格要件】 普通自動車運転免許、社会福祉士資格または精神保健福祉士資格
- 【期 間】 採用日～令和3年3月31日（更新あり）
- 【待 遇】 社会保険完備、有給休暇あり、通勤手当（片道2km以上～）賞与あり
- 【受 付】 履歴書（顔写真貼付）を郵送または持参
- 【受付場所】 南風原町社会福祉協議会（ちむぐくる館内）
- 【選 考】 書類審査及び面接
※随時選考し、決定次第募集を終了します。

ホームヘルパー募集

- 【資格要件】 介護福祉士 実務者研修修了者、初任者研修修了者 等
普通自動車運転免許
- 【勤務時間】 週25時間以内で、利用者のニーズに合わせた勤務（非常勤登録ヘルパー）
- 【休 日】 週1日程度
- 【時 給】 サービス内容により1,050円～1,400円（訪問件数に対して手当あり）
- 【雇用期間】 採用の日から令和3年3月31日まで（更新あり）
- 【募集・受付】 履歴書（写真貼付）、資格証（写し）を本会宛てに郵送または持参
- 【受付場所】 南風原町社会福祉協議会（ちむぐくる館内）
- 【選 考】 書類審査及び面接

お問い合わせ：南風原町社会福祉協議会 ☎(098)889-3213（担当：田場）



10月1日から

赤い羽根共同募金運動がはじまります

令和2年度目標額 5,526,000円

町社会福祉協議会の
地域福祉活動事業費として
3,650,000円

県内福祉施設団体及び
未法人団体の事業費として
1,876,000円

町民の皆さまからの善意の寄附金は、町社会福祉協議会の地域福祉活動費として配分され、見守りが必要な世帯を訪問する友愛訪問活動や、高齢者の生きがい・健康づくりを推進する事業、ボランティア活動推進のための養成講座や研修会の開催、子育て中の親子への支援事業、障がい者スポレク交流事業、ひとり親家庭の父・母のためのパソコン教室、その他保育園・幼稚園・小・中・高校における福祉教育の推進事業に活用されます。また、町内の福祉団体の活動支援としても活用されます。

皆さまから寄せられた寄附金は次のような
社協事業などに活用されます。（令和元年度の様子）



10代のボランティア研修会



子育てサロン



障がい者スポレク交流事業



第222号（令和2年9月1日号）に掲載した目標額に誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。5,649,000円→正）5,526,000円 1,999,000円→正）1,876,000円

町民の皆さまには、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、困難の多い日常をお過ごしのことと思いますが、こういう時だからこそ地域の支えあい、助けあいが重要となります。赤い羽根共同募金運動をとらして、福祉のまちづくりにご参加、ご協力くださいますよう心よりお願い申し上げます。

地域福祉推進にご理解いただき、
今年も皆さまのご協力をお願いいたします。

戸別募金：一世帯あたり500円を目安にお願いいたします。

職域募金：課長以上1,000円、一般職員500円を目安にお願いいたします。

学校募金：町内の小・中・高校の児童・生徒に福祉教育の一環としてご協力をお願いいたします。

事業所募金：町内の企業などにご協力をお願いいたします。

ふくしクイズの答え Vol.1

Q1. B 社協（しゃきょう）

Q2. B 子どもや高齢者、障がい者などの支援のために使われ、「じぶんの町をよくするしくみ」。

「募金」というかたちでいつでも誰でも参加できるボランティア活動です。

ご寄附ありがとうございました

（令和2年8月1日～8月31日まで）

【香典返し】

●津波古充輝様（字宮平） 100,000円
（故母 津波古ウシ様の香典返し）